

開館 … 火～日曜日 午前 10 時～午後 4 時
 休館 … 月曜日(祝日の場合は翌日)
 毎月第 3 金曜日

死者との対話

石原慎太郎 / 著 文藝春秋

インパール作戦で多数の戦友を失った男が、戦後にとった行動とは？ 死に直面する作家が、自在なリズムで自己と対話。末期症状の患者と看護人の間に芽生えた奇妙な友情…。7 編を収録した短編集。



じごくにアイス

澤野秋文 / 絵 ナカオマサトシ / 作 ひさかたチャイルド

アイス屋のこたろうが、バナナの皮ですべってすってんころりん。目を覚ますと、そこは見たこともない川のそば。鬼に案内されるまま、えんま様のところに行く…。こたろうがああの世に行って、帰ってくる話。



SDGs 見るだけノート

笹谷秀光 / 監修 宝島社

SDGs(持続可能な開発目標)を、イラストでわかりやすく解説。今さら聞けない基礎知識や、企業が取り組むメリット、SDGs ビジネスのつくり方など、国内外の成功事例を交えて紹介する。



インターネットからの本の予約について

令和元年 10 月から、インターネットでの本の予約方法が変更になっています。交流情報センターミナテラスのホームページに手順を掲載していますので、ご確認ください。

「インターネットからの本の予約方法について」URL

<https://www.town.mashiki.lg.jp/kouryu/kiji0033962/index.html>



令和 2 年度パソコン教室中止のお知らせ

交流情報センターで毎年度開催していたパソコン教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の開催を全て中止します。

☎ 交流情報センターミナテラス ☎ 287 - 8411



折り上げ天井で映える天井絵

性を考慮して、主要部分には鉄骨も入れてあります。また、宮大工の巧みな組物(屋根などの荷重を支える装置)は、免震の役割も果たしているそうです。

また、その中は、「折り上げ天井」の工法が採用され、「天井絵」が一段と映えています。天井絵は、被災した本堂の天井を飾っていたもので、丁寧に外され、住職が自らクリーニングした後に戻されました。仏具やふすま、欄間らんまなどのほとんどは、解体時に取り出され、一つ一つ分解され、欠けている部分は修復、塗り直して活用されています。住職の「使えるものは使いたい。歴史のあるものは大事に守っていきたい」という思いが込められているようです。益城町文化財保護委員会 ※観覧希望の場合、左記へ。

☎ 286・2623 圓浄信寺